

うめ がえ こ ふん  
**梅替古墳**

か も ぐん さか ほぎちょうふか がや  
**加茂郡坂祝町深萱**



遺跡遠景

梅替古墳は、坂祝町中央部に位置する郷部山西斜面の尾根上に立地しています。直径約20mの円墳で、6世紀前葉に造られたと考えられます。梅替古墳の位置が木曾川の水運と陸路で加茂野台地をつなぐ要所にあることから、古墳の被葬者は古墳西側の深萱地区、さらには加茂野台地南部を広く支配した人物の可能性がります。



古墳全景

墳丘は2段築成で、表面には葺石がみられます。6世紀前葉の美濃地域には葺石のある古墳が少ないため、階級の高さがうかがえます。被葬者が埋葬されたのは、全長約8.6mの横穴式石室で、石室の入口から外に向かって排水溝がつけられていました。



墳丘断面

左の写真は墳丘を解体したときの断面の様子です。2段目葺石の基底石が埋まっている特徴があります。色の違う土が交互に積み上げられている様子もわかりました。

今から約13000年前	約5000年前	約2300年前	約1700年前	約1400年前	約1200年前	約800年前	約400年前	約150年前
旧石器	縄文	弥生	古墳	古代	中世	近世	近代	
中後	草 早 前 中 後 晩	前 中 後	前 中 後	飛鳥	奈良	平安	鎌倉 南北朝 室町 安土桃山	江戸 明治
	—		—			—		